

## 非常時持出品について

いざというときのために、避難するときに持っていく【非常時持出品】を日ごろから準備しておくことが大切です。

地震災害では、家屋が倒壊して、非常時持出品を取り出せない場合もあります。すぐに取り出しやすく、災害の影響を受けにくい場所に保管するようにしましょう。

服装は、ヘルメット、長そで、長ズボン、厚手の手袋着用が安全です。非常時持出品のそばに準備しておきましょう。

災害時に必要なものは、一人ひとり、家族構成により異なります。次の非常時持出品を参考に準備しましょう。

### 【非常時持出品チェックシート】

※収納するにはリュックが便利です。動きを妨げない重さの目安は、大人の男性で15キロ、女性で10キロ程度になります。

- 現金（公衆電話用に10円硬貨があると便利）
- 身分証明書・献血手帳（血液型がわかるものを携行する）
- 健康保険被保険者証番号のわかるもの（コピーなど）
- 預金通帳    印鑑    ナイフ    缶切り    下着    携帯用カイロ
- めがね、入れ歯    靴下    上着・防寒ジャケット    携帯トイレ
- 飲料水（1人1日3ℓ目安）    雨具（合羽など）
- ハンカチ、タオル、ティッシュペーパーなど
- 携帯ラジオ（小型で軽く、FMとAMの両方聴けるもの）
- 懐中電灯（できれば一人にひとつ。予備の電池と電球も。）
- 救急薬品（ばんそうこう、ガーゼ、包帯、消毒薬、解熱剤、胃腸薬、便秘薬、風邪薬、鎮痛剤、とげ抜きなど ※持病のある人は、常備薬と処方箋の控えも忘れずに！）
- 非常食（アメ、チョコレート、栄養補助食品、乾パンや缶詰など火を通さなくても食べられるもの）
- 乳幼児の場合…ミルク、ほ乳ビン、おむつなど
- 要介護者の場合…着替え、おむつ、介護保険被保険者証など
- 障害者の場合…障害者手帳、医療証など

事務担当は、総務課安全防災担当室  
T e l : 8 4 - 5 5 4 0